

11月はロータリー財団月間です

R I 第 2820 地区

THE WEEKLY REPORT

水海道ロータリークラブ



2006 - 2007年度 テーマ

心の中にロータリーを

地域と共に

2006-07 年度 国際ロータリー会長
ウィリアム・ビル・ボイド

次回例会予定

11月22日 職場見学 筑波宇宙センター

VOL. 44 No.18 (通算No.2101)

2006年11月15日(水)例会プログラム
点鐘

ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

SAA報告

諸報告

幹事報告

会長挨拶

外部卓話

ライラセミナー報告 他



筑波大学大学院生命環境科学研究科講師

安達修子様

2006 - 2007年度

会長 松村 仁 寿

幹事 青木 正 弘

創立 1963年9月25日

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30 ~ 13:30 0297-22-1251

事務所

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

11月はロータリー財団月間です

例会報告 Vol 44 No. 17 (No. 2100) 11月8日(水)晴れ (司会石塚克己委員長)

本例会での主な事項

会長挨拶 松村仁寿会長
外部卓話 筑波大学大学院生命環境科学研究科講師 安達修子様
第38団ガールスカウト挨拶 庭川様
国際交流友の会会長挨拶 荒井様

ピジター

筑波大学大学院生命環境科学研究科講師 安達修子様
第38団ガールスカウト挨拶 庭川様、稲葉様
国際交流友の会会長挨拶 荒井様
米山奨学生 陸 洪省さん

誕生祝



会員 田上秀雄会員 染谷正美会員



ガールスカウト挨拶 庭川様、稲葉様

本日は、例会におじゃまさせていただき、過分なる助成金をいただきましてありがとうございます。

発団5年目となり、会員数も22名(子供)、24名(成人)の46名となりました。

来年1月6日には、水戸県民文化センターにおいて、茨城県支部設立30周年記念 地球のステージが開催されます。是非お越しください。

これからもご支援宜しくお願い致します。

国際交流友の会挨拶 荒井様



昨年と今年と助成金を頂き、またバザーへのご協力も頂き本当に有難うございます。文化祭の日にはロータリークラブさんからも何名かのご参加を頂き、100%売り上げる事が出来ました。この日は1年間の活動資金集めの日なので、真剣に取り組んでいます。本当に有難うございました。

11月はロータリー財団月間です



諸 報 告

親睦活動委員会（北村英明委員長） クリスマス会のご案内

12月9日(土) 18時より つくば市 葡萄の実 レストラン キックドゥーバ

参加締切日 11月18日(土) 宜しくお願い致します。

職業奉仕委員会（横山 修委員長）

11月22日(水)は筑波宇宙センターへの職場見学会です。11時10分に白井石油さん前よりバスで出発致します。宜しくお願いします。

幹 事 報 告（青木正弘幹事）

週 報 受 理 石岡87RC

例会変更通知受理 なし

会 長 挨拶（松村仁寿会長）

皆さん、こんにちは。

筑波大学大学院生命環境科学研究科講師 安達修子様、第38団ガールスカウト 庭川様、稲葉様、国際交流友の会会長 荒井様、米山奨学生 陸 洪省さん、ようこそいらっしゃいました。会員一同ご歓

11月はロータリー財団月間です

迎申し上げます。

さて、石油の値上がりで、代替燃料のバイオエタノールが脚光を浴びている。

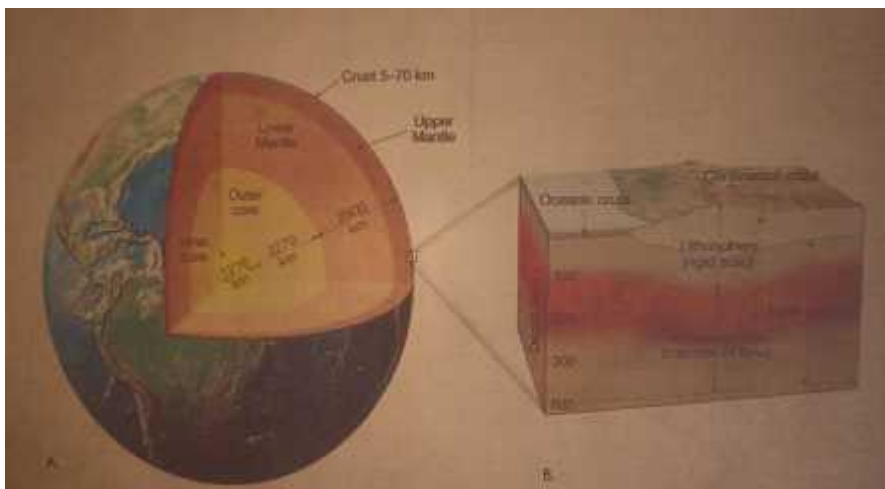
サトウキビやトウモロコシが原料だ。植物が原料だから潤滑しないし、二酸化炭素も増加しない。いい事づくめみたいだが、実は、大きな影響がある。米国とブラジルが二大生産国だが、米国がトウモロコシをどんどんエタノール用に回せば、日本は米国に依存している飼料がピンチになる。ブラジルがサトウキビを代替燃料用に回すと、砂糖が値上がりする。近頃は全てが繋がりを持つ。「風吹きゃ桶屋が…」ではないが、現代は、大きな関連のなかで物事を考えねばならないようだ。

理事の報告

1. IT用のパソコン購入
2. 柔剣道・体育協会への助成金
3. 新会員候補 鈴木秀人様

承認されました。

外 部 卓 話 筑波大学大学院生命環境科学研究科講師 安達修子様



11月はロータリー財団月間です



地球温暖化の自然・人間システムへの影響

異常気象	・最高気温の上昇や熱波の増加 ・洪水の規模と頻度の増大、土壌浸食の増加 ・夏季の乾燥と干ばつの増加 ・エルニーニョ現象に関連した干ばつや洪水
水資源への影響	・人口増や水利用の増加により、衛生的な水を確保できない人々が、2025年には途上国を中心にして50億人に増加
農林業への影響	・熱帯では、一部の作物は気温の僅かな上昇で生産減少 ・気温上昇で、世界の食糧需要の増加に供給能力が追いつかず、食料価格が上昇 ・干ばつの増加で農作物生産が減少 ・乾燥で森林火災のリスクが増大
生態系破壊	・気候変化による生態系の深刻な崩壊 ・絶滅危惧種の絶滅のリスクが増大 ・サンゴ礁、マングローブ、湿地などの沿岸生態系の損失
海面上昇、沿岸域の被害	・2080年代までに40cm海面上昇する場合、高潮により水害を受ける年平均人口が7500万～2億人に増加 ・海面上昇によるインフラへの損害はエジプト、ポーランド、ベトナムなどの国で数百億ドルにも及ぶ可能性
経済損失	・異常気象による経済損失は、50年代の年間39億ドル(約4700億円)から、90年代の年間400億ドル(約5兆円)へと10.3倍増
健康への影響	・熱中症の増加、熱波による高齢者や貧しい人々の死亡 ・マラリアやデング熱などの伝染病の流行域の拡大 ・洪水増加で溺死、下痢などの増加、途上国の飢餓や栄養失調の悪化 ・低収入で脆弱な人々(特に熱帯・亜熱帯の国)の健康へ大きな被害
南北格差	・温暖化の影響には特に途上国が脆弱で、先進国と途上国の福利の格差が拡大
破滅的な変化の可能性	・海洋循環の大規模な遅れ、グリーンランドや南極の氷床の大規模な崩壊、メタンハイドレートの放出など、急激な変化の可能性 ・極地域の気候変化はひとたび始まると数世紀にわたって続き、氷床、海洋循環、海面水位の上昇に不可逆的な影響

11月はロータリー財団月間です



出席報告 (染谷正美委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
48名	32名	16名	0名	7名	81.25%

ニコニコボックス (登坂 寛SAA)

入金計 ￥31,000 累計 ￥977,000

誕生祝御礼 会員 田上・染谷(正) 各会員

安達様、荒井様、庭川様、稲葉様、陸さん、ようこそいらっしゃいました。 松村・青木(正) 各会員

立冬も過ぎ、寒くなってきます。風邪などひかないよう気をつけましょう。 大串会員

秋晴れに誘われてついついニコニコボックスへ。 田上会員

先月米山奨学会への特別寄付ありがとうございました。クラブ目標、地区目標額達成出来ました。

秋田会員

安達先生、卓話宜しく願います。 石塚(克)会員

淵頭鷲神社のおとりさま、無事終了致しました。 青木(清)会員

先週、誕生日のお祝で、中川会員のお名前の書き違いと、倉持会員のお名前の読み違いがありました。

誠に申し訳ありませんでした。日本語難しいです！ 穂戸田会員

ゲストの皆さん、ようこそ！ 横山会員

お世話になります。 角田会員

例会欠席しました。 武藤会員

会報委員会 委員長 角田雅宣 副委員長 北村 仁 委員 山崎善市

